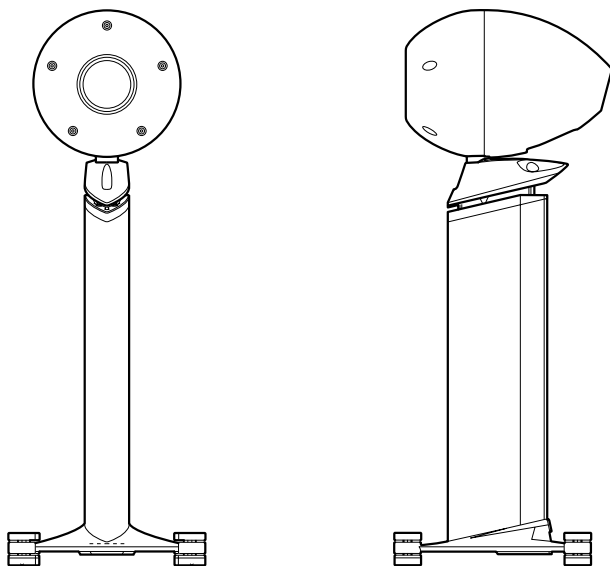




TD712z

取扱説明書



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に、必ず保管してください。

FUJITSU TEN

はじめに

目次

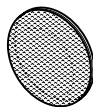
安全に正しくお使いいただくために	3
使用上のご注意	4
各部の名称と働き及び接続	5
組立方法	6
お手入れ/仕様	9
保証とアフターサービス	10

付属品

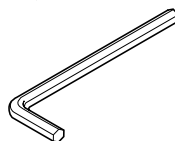
12cmスピーカ×1



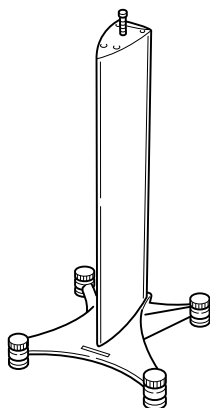
保護ネット×1



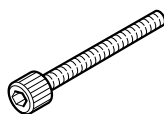
六角レンチ×1



スピーカースタンド×1



六角穴付ボルト×3



ロゴシール×1



ワッシャ×3



取扱説明書×1

保証書

* この商品は、タイムドメイン理論に基づくスピーカです。

《タイムドメイン理論とは?》

タイムドメイン理論とは、音の波形が出てから消えるまでの、時間的な変化を正しく再現し、再生される音の波形を限りなく原音に忠実に近づけるために生まれた理論です。この理論によって時間領域（タイムドメイン）での再現性を向上させたタイムドメインオーディオシステムは、音の定位や演奏家が音楽に込めた繊細微妙な表現が、より忠実に再生できるようになりました。

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前に

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

本製品を高所に設置しない。落下して怪我の原因となります。

この製品のキャビネットは、開けないでください。

感電やけがの原因となります。内部の点検・調整・修理は、当社窓口にご相談ください。

また、この製品を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。この製品の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。内部に水や異物が入った場合、火災・感電の原因となります。この商品の放熱孔などから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。(特にお子様のいる家庭ではご注意ください。)

注意

本製品のスタンドは他の用途には使用しない。据え付けが不安定になり落下する恐れがあり怪我の原因となることがあります。

本製品の組み立ては平坦な床面で行う。平坦でない場所で行うとスタンドが倒れて怪我の原因となることがあります。

本製品を通路等に設置しない。スタンドに接触して怪我の原因となることがあります。

本製品は、水平でしっかりとした床に設置する。不安定な場所に設置すると転倒して怪我の原因となることがあります。

乗ったりぶら下がったりしない。特にお子様にはご注意ください。倒れたりこわれたりして怪我の原因となることがあります。

重いので開梱や持ち運びは必ず2人以上で行う。腰を痛める、足の上に落とす等怪我の原因となることがあります。

使用上のご注意

電源を入れる前、または入力切換を行う前には、必ず音量を最小にしてください。
突然の大出力により、接続されたスピーカーシステムを破損させる原因となります。

楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、適度な音量でお楽しみください。

特に、夜間などは小さな音量でも周囲にはよく通るものです。
お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

スピーカーシステムは、必ず電源を切った状態で接続してください。
誤ってスピーカーコードをショートさせると、アンプ内の保護回路が働き、一時的に音声が出力されなくなります。

このときは、一度電源コードをコンセントから抜き、ショートしている部分を正常にし、再度コンセントに接続した後、使用してください。

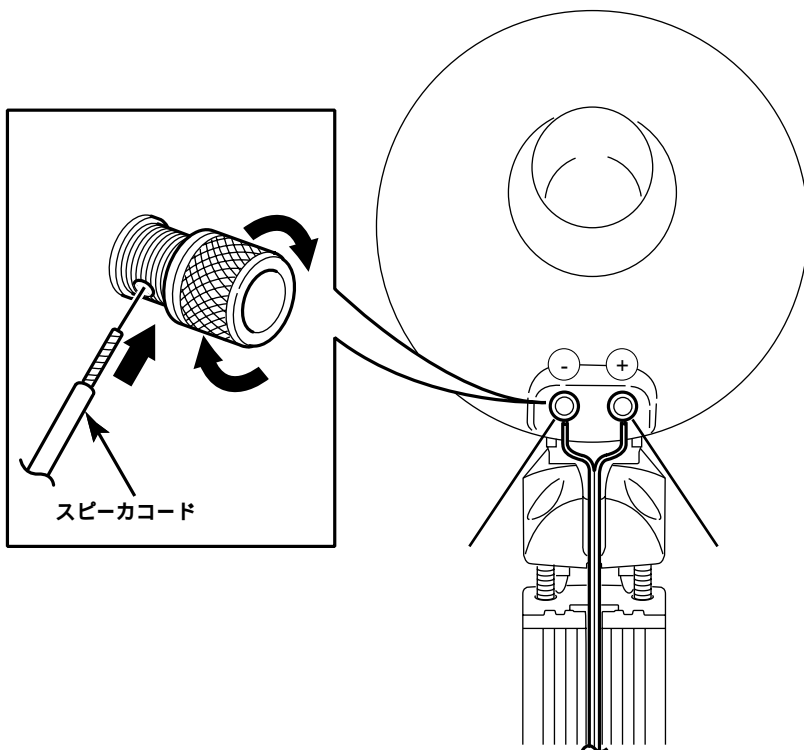
スピーカとスタンドは分解しないでください。

スピーカ単体を直接床に置かないでください。床に傷が付く恐れがあります。

本機を倒さないように注意してください。

本機の汚れは、中性洗剤を柔らかい布に含ませて軽く拭いてください。
シンナー、ベンジンなどは使わないでください。

各部の名称と働き及び接続

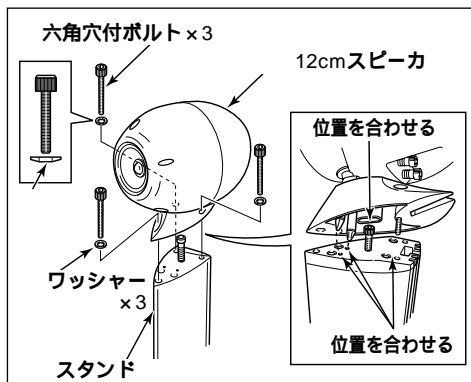


、 スピーカ入力端子

接続の際には、スピーカコードの端等が隣の端子に触れることのないよう、確実に固定してください。

組立方法

[1] スピーカの搭載について



ワッシャー は凸面を下にし、組み付ける。

⚠ 注意

- ・スピーカ部とスタンドに固定する前に「[3] 角度調整ねじの0°補正について」の手順にしたがって、角度調整ねじの高さを巻末のゲージで0°に合わせてください。
- ・スピーカを載せる時は、コーン紙に触れない様にして下さい。スピーカが破損する恐れがあります。
- ・スピーカをスタンドに載せる時、誤って傾けて載せると天板に傷が付く恐れがあります。

スタンドの設置場所を決め設置します。

⚠ 注意

本製品の組み立ては、平坦な床面で行う。スタンドに接触して怪我の原因となることがあります。

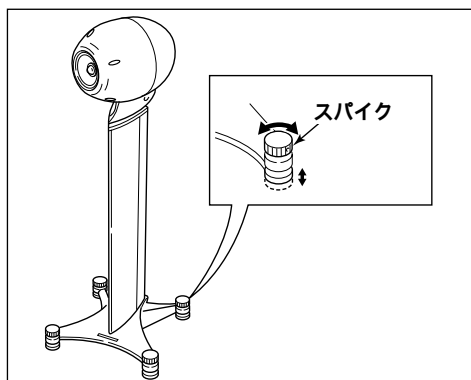
図のようにスタンドの位置を確認しながらスピーカを載せます。

六角レンチを使って六角穴付ボルトおよびワッシャーでスピーカを固定します。(3ヶ所)

👉 アドバイス

- ・最初は手で六角穴付ボルトを仮止めしてから六角レンチで固定してください。固定は、まず後ろ2ヶ所を均等に固定してから、前1ヶ所を固定してください。
- ・ねじは必ず付属の六角穴付ボルト(×3)を使用してください。
- ・ワッシャーは凸面を下に向けて使用してください。

[2] スパイクの調整について

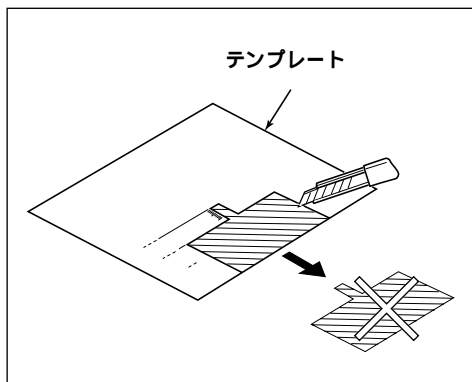


図のようにスパイクを回して調整します。

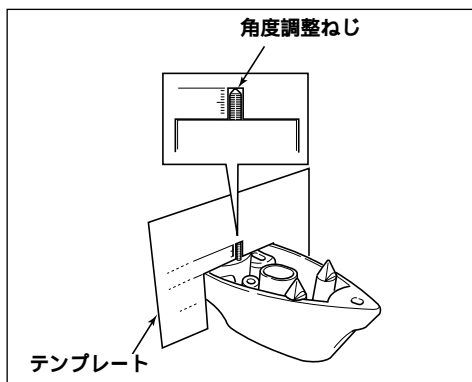
👉 アドバイス

- ・4つのスパイクを反時計方向に廻しきってから床に置きます。
- ・スパイクを1つずつ時計方向に廻します。スパイクの先端が受け皿に当たった感触がしたら、そこでスパイクを止めます。

[3] 角度調整ねじの0°補正について



61ページのテンプレートの不要部分を切り抜きます。

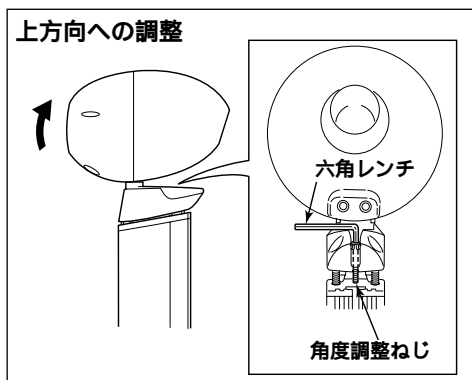


スピーカの土台部分をひっくり返して、図のように角度調整ねじの高さをゲージに合わせます。この時、仰角が0°になります。

👉 アドバイス

スピーカの角度を再調整する場合は、この手順で、まず仰角を0°にしてから再調整してください。

[4] スピーカの角度調整について



六角レンチを使って六角穴付ボルト（3ヶ所）を少しゆるめます。

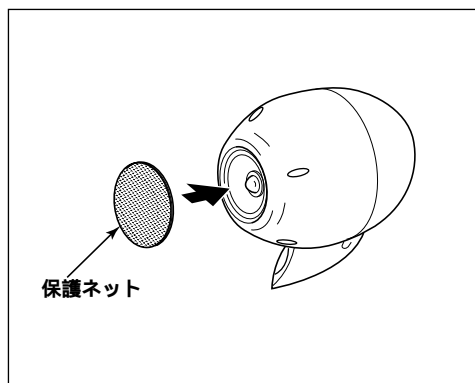
六角レンチを使って、角度調整ねじを回して調整します。

調整が終わったら、六角レンチを使って再度六角穴付ボルトを固定します。固定は後ろ2ヶ所を固定してから、前1ヶ所を固定します。

👉 アドバイス

スタンド部天板とスピーカ部底面を平行にすると仰角が0°になります。角度は上方に10°傾ける事ができます。

[5] 保護ネットの取付について



図のように保護ネットを取付けます。



アドバイス

保護ネットは、スピーカを使用しない時や、お客様のお好みにより取付けてください。

お手入れ / 仕様

お手入れ

お手入れする前には、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

この製品の汚れは、やわらかい布で軽く拭き取ってください。

汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼって拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

この製品を、ベンジンやシンナー系の液体で拭かないでください。

キャビネット表面を傷める原因となります。



動作に異常が起きたとき

この製品を使用中に、強い外来ノイズ（過大な衝撃、静電気、落雷による電源電圧の異常等）を受けた場合、または誤った操作をした場合に、正しい動作をしなくなるなどの現象が発生することがあります。

そのようなときは、アンプ側のPOWER（電源）ボタンを一度、「切」にしてください。再び電源を入れ、正常な動作に戻ることを確認してください。

（引き続き異常が発生する場合は、当社窓口へご連絡ください。）

仕様

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

TD712z

口径	: 12cm
方式	: バスレフ・ボックス
耐入力	: 定格35W / 最大70W
インピーダンス	: 6
外形寸法	: W347 × D384 × H988 (mm)
質量	: 32kg

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間

お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の最低保有期間

この商品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

この期間は、通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理及びご不明な点に関する ご相談は

別紙に掲載の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

保証期間中
修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

愛惜点検

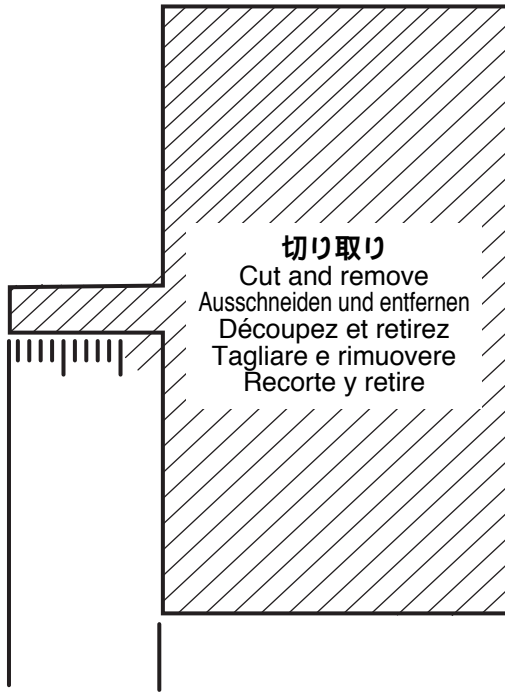


このような
症状は
ありませんか？

電源コードやプラグが異常に熱い
コゲくさい臭いがする
電源コードに深いキズや変形がある
その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、当社窓口にご相談ください。



角度調整ねじ先端	ネック部	底面	角度 0°
Tip of the angle adjustment screw	Neck of the screw	Base	Angle 0 degrees
Spitze der Winkeleinstellschraube	Schraubenhals	Unterteil	Winkel 0 Grad
Pointe de la vis de réglage d'angle	Col de la vis	Base	Angle 0 degré
Punta della vite di regolazione dell'angolazione	Collo della vite	Base	Angolo 0 gradi
Punta del tornillo de ajuste del ángulo	Cuello del tornillo	Base	Angulo 0 grados

MEMO

FUJITSU TEN

090001-14710700
0306MT(F.KI)